



奉仕の心を行動に

宮崎南ロータリークラブ
会長 千葉百合子

第1854回例会 2015.11.16

会長／千葉百合子 幹事／山崎栄一郎
 副会長／丸山 一郎 会報／戸高 勝利
 例会場／小戸荘
 ソング／
 ロータリーの目的

会長挨拶

千葉百合子会長



本日は山本職業奉仕委員長の提案により大和証券さんに職場訪問と云う事になりました。大和証券さんは、忙しい月曜日、快く受け入れて頂きました。

藤澤会員には心から御礼申し上げます。会員の皆様もしっかり学習され、資産を増やされ、クラブのニコニコBOXに御寄付されますようお願い申し上げます。

幹事報告

山崎栄一郎幹事



11月30日(日)の例会は施設の子供達にランドセル贈呈式を行いますので、多くの参加をお願いします。

本日のプログラム 職場訪問

為替見通しについて

大和証券投資戦略部チーフ為替ストラテジスト 今泉光雄様
 今日は身近な話題を絡めた形で、当面の為替見通しについてお話をさせて頂きたいと思います。
 今年は8月の中国人民元切り下げという出来事をきっ

出席委員会報告

重松芳文委員長

出席状況

本日状況

会員数	(38)	42名
本日欠席者数		18名
本日出席者数		24名
出席率		63.16%

前々回状況

会員数	(40)	42名
ホームクラブ出席者数		23名
メークアップ数		3名
修正出席者数		26名
修正出席率		65.00%

●前々回メークアップされた方／大迫三郎会員、曾我 保会員、田中 寛会員

ニコニコ
BOX 0件 0円
累計 52,000円

募金箱 0円
累計 49,824円

かけに、夏は円高そして株安という相場になりました。中国が自国通貨である人民元を切り下げたことを、市場は当初、「中国国内の輸出企業を保護するため」、「中国の企業は自国通貨安、人民元安に頼らないと生き残れないほどひどい状況にある」と判断し、世界的なリスクオフ相場が強まりました。

円安になると日本の輸出企業が儲かると思われているように、為替を使って苦境に陥っている中国の輸出企業を儲けさせようとしているとの判断したのです。

中国は以前から、「先進国と認められたい」という見栄から、国際通貨基金(IMF)のSDR(特別引き出し権)という外貨準備のような仮想通貨(現在はドル、ユーロ、



ポンド、円で構成)に人民元も加えてほしいという希望を持っていました。しかし、人民元という通貨の為替レートは、中国の中央銀行が好き勝手に為替レートを決めることが出来て、そんな通貨がSDRの構成通貨に組み込まれることに、米国と日本は反対していました。

中国は今回の人民元切り下げをもって、今後徐々に、ドルやユーロやポンドや円と同じように、自由な変動相場制へ移行するという意思表示したのです。その中国の本当の意図が見えてきたことで、市場は落ち着きを取り戻し、株価やドル円相場が回復してきています。

そもそも、こういった突発的な出来事は別として、ドルと円の為替相場は何で動いているかをお話します。

まず、日米の金融政策の方向性の違いが、ドルを強くし、円を弱くしています。米国の次の一手は利上げで、日本の次の一手は追加緩和の可能性です。金利差の考え方です。そして、日本はいま「円」というお金を量的・質的緩和政策の下でどんどん供給しています。一方で米国は、昨年量的緩和第3段をやめたことで、市場への「ドル」というお金の新たな供給を止めています。お金は余っているところから足りないところへ流れる傾向があり、ジャブジャブの日本から米国へ流れています。加えて、別なお金の流れもあります。

キャッシュリッチな日本の企業が海外の企業を買収する規模ですが、今年は金額で過去最高を更新したそうです。外国の企業を買収するのですから、当然、外貨を買うという動きが発生します。

また、金利差の考え方方に近いですが、10年国債でさ

え0.3%の日本での運用に窮している日本の投資家さんは、少しでも利回りのいいところに持っていくこうとしています。こうした流れも円安に拍車をかけます。

そして大事なことがもうひとつ。

来年日本では参院選があります。先日の宮城県議会選挙では自民党は2議席減らし、共産党が4議席から8議席に増えました。そして、来年の参院選からは18歳以上に選挙権が与えられます。安保法制やTPPが争点になりそうな状況下で、シールズという団体が安保法制に反対する大規模な活動をしたことは記憶に新しいでしょう。彼らは参院選に向けて活動を活発化すると表明しており、決まっていない「徴兵制」という言葉が、学生の票を現政権から引き剥がしてしまう可能性もあります。

私は、「どちらが正しい」と言っているのではありません。現政権はどう考えるかについてお話ししています。

自民党が危機感を持って参院選を迎えることになるとしたら、相場が大きく崩れてしまうような政策は取れないと思います。例えば、日経平均18000円で1ドル115円で選挙を迎えるよりは、景況感が安定していると判断してもらうために、日経平均は上がってほしいし、そのためにはある程度の円安は必要と考えているのではないかでしょうか?

従って、来年の参院選に向けては緩やかな円安と株の上昇、個人的には日経平均21000~22000円水準は必要と思っています。以上のことから、私は当面は円安相場が続くと思っています。

今日はどうもありがとうございました。

